

今年も就職内定100%を達成！<1月12日(木)> 1・2年生も3年生に続こう！
三学期始業式を行ないました。・・・新年の目標を抱いて、生徒たちは元気に登校しました。



○10日(火)の始業式では、辰年の今年は、「昇竜」のごとく、何事も上り調子になるようにしてほしいと話しました。三学期は、3年生にとっては社会へ巣立つ前の大切な時期であり、1・2年生にとっても次の学年の準備の時でもあります。それぞれが充実したが三学期にしてほしいです。教務から、「授業にしっかり取り組み、評定平均アップを目指すように」、生徒



指導からは「交通安全、服装容儀の徹底を」、進路指導からは「学力を付けてほしい」という話がありました。10日・11日は、1年生は基礎力テスト、2年生は進路模試に真剣に取り組みました。

本校の中庭が畑になりました。・・・年末に工事が行なわれました。

○機械科実習棟の間の芝生の生えていた中庭部分が畑に変身しました。平成24年度の新2年生から、まず工業科が、そして、3年次に商業科が**農業科学基礎**という選択科目の中で、栽培実習を行なうことになっています。学科を越えての学習ができるという、総合制専門高校である本校の特色の一つです。農業科の先生方には、かなりの苦勞をかけることになるかもしれません。しかし、農業における第6次産業化が叫ばれている昨今にあって、貴重な体験の機会になるのではないかと思います。



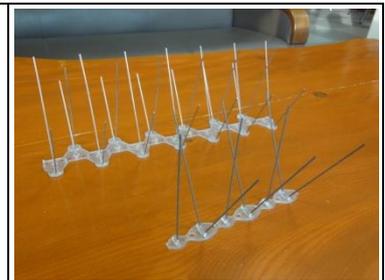
☆今後、どんな作物を栽培していくのか検討することになると思います。今から収穫が楽しみです。

防鳥のためのエコピックを設置しました。・・・年明け早々に、クレーン車を使って施工



鳥が留っていた雨どい部分

○新校舎の雨どい部分に、鳩などが留り、糞をするため、汚くて不衛生で困っていました。留る場所が高所のため、簡単には対策が取れず、今回、ようやく、クレーン車を使って、エコピックの設置をしてもらいました。鳥にとっては迷惑かもしれませんが、これで衛生面も大丈夫です。



設置されたエコピック

※これまでの場所に留れなくなった鳥が、新しい場所を探すと思います。気付いたら連絡ください。

新年を迎えたばかりの4日からの3日間、フォークリフトの資格取得に取り組みました。

○今年の資格取得の先陣を切って、フォークリフトの講習会が行なわれました。約20名の生徒が参加し、4日は講義、5・6日は実技練習がありました。正月明けにも関わらず、寒さにも負けずに、熱心に取り組んでいました。厳しい就職戦線が続いています。高校時代に一つでも多くの資格を取得し、就職試験を優位に戦いたいものです。また、就職後に、さらに高度の資格を要求されるときに、高校時代の基礎的な資格が、その足掛かりとして、大いに役立つはずです。今年も資格取得のための指導に力を入れていきます。



寒い中、頑張っていました。

○先生方の職務行動・役割達成度評価のFBが今週で終了します。来年度に向けての改善の準備を。

今年もまた、全国での活躍の第一歩を踏み出しました。・・・男子ハンドボール13連覇



秀峰(青)の堅いディフェンス

○県高校選抜ハンドが、7日・8日に、綾てるはドームでありました。男子は決勝リーグで3連勝し、今年もまた全国制覇を目指した幸先のいいスタートを切りました。吉永栄作主将の言葉（優勝に）
「前チームに比べ、個々の能力は劣るが、一人一人がきちんと役割をこなせた。九州大会では上位を目指す。」
女子もよく健闘し、優勝は逃しましたが準優勝で、男子と共に、2月2日～5日に沖縄県浦添市などである九州選抜大会に出場することになりました。全国大会出場を目指し頑張してほしいと思います。

○新年も部活動生が活躍しています。今年も体育・文化・専門系の部活動の活躍が楽しみです。



写真部の作品が新聞に連続掲載



ウエイト部が九州選抜の挨拶



野球部が早朝に昇降口を清掃

<速報> ウエイトリフティング九州選抜大会で、内門さん（1年商業）が、見事、優勝しました！

○現在、本校では、8時15分登校になっています。そのためには、社会人になった時のことも考えると、5分前登校を心掛ける必要があると思います。7時過ぎから登校し、朝練習や清掃、勉強に頑張っている感心な生徒がいる反面、8時15分過ぎに登校している生徒もまだ少ないとは言えません。そういう生徒こそ、しっかり指導していくべきだと思います。今週（火・水・金）は、朝の校外立番指導も実施されます。この機会に、8時15分には、全員が席に着いているようにしたいものです。

平成24年度 第63回宮崎県学校農業クラブ連盟大会「家畜審査競技会」が小林市で開催されます。



J Aこばやしにて説明

○13日（金）、競技会実施挨拶のために、門川高校、高原高校、本校の6名で、競技会場の小林市家畜市場や西諸県農林振興局、小林市役所（市長さんにも会う）など、8か所を訪問しました。今年の大会は門川・高千穂高校が事務局となって、県北で開催されますが、家畜審査だけは、県北で審査用の牛の確保が困難ということで、小林市で初めて開催されることになりました。審査競技用の乳牛と和牛をJAこばやしが中心になって確保してくださるそうです。

今回、挨拶に行き、いかに多くの機関が大会に関わり、しかも、後継者育成のために熱心で、高校生のために非常に協力的であることが分かりました。秀峰生が競技会で活躍することを期待します。
☆家畜審査競技会：6月13日（水） 大会全体：6月20日（水）・21日（木）門川・高千穂



見事な門松、注連縄でした。

○景気のいい時は、お店や会社等の玄関に立派な門松や注連縄が飾られていたものでした。また、車にもお正月の飾りを付けたものでした。しかし、今年は、なかなか門松など見られませんでした。車にいたっては皆無。それだけ景気がよくない証拠？



年末についてお餅が入ったぜんざい

「辰年」は、これまで、景気が上向く年だったそうです。今年もそうあってほしいものです。